



ほけんだより

2022年 11月



コスモス

冬の準備とともに、感染症が流行する時期となりました。

引き続き、感染症対策にご協力をお願い致します。 千代田区子ども支援課 看護師 徳永 りべか

感染症流行期に入ります

～【**感染性胃腸炎**】の発生が増え始めました。～

日頃から、手洗い・うがいをしましょう。

トイレ後の手洗い、オムツの処理時の注意で予防することができます。



となりの人にかからない
ように気を付けようね

手洗い！

うがい！



子どもが手を洗えているか
大人が見守りましょう。



オムツ交換後、トイレ後は
必ず手洗いをしましょう。



※ノロウイルスには次亜塩素酸ナトリウム希釈液が有効ですが、取扱にご注意頂き、使用方法をご確認ください。
(皮膚に付くとやけどのような状態になります。皮膚の消毒には適していませんのでご注意ください)

現在、保育施設で流行している主な感染症

感染性胃腸炎

ウイルス性のものが多く「おなかの風邪」と言われることがあり、他の方にも感染する可能性があります。おう吐・下痢などの症状がありましたら、**受診**をしましょう。
症状がよくなるまで自宅で過ごし、体を休めましょう。



RSウイルス

乳幼児の気管支炎や肺炎を引き起こします。重症化することのある呼吸器感染症です。入院される園児さんもいらっしゃいますので、**発熱、鼻汁などの初期症状の段階から早めに受診**することをお勧めします。



症状がある場合

かかりつけ医・医療機関に**受診**をお願いします



【感染性胃腸炎】はなにが原因でなりますか？



様々なウイルス*が原因となり、

「おなかの風邪」といわれることがあります。

※ノロウイルス、ロタウイルス、サポウイルス、アデノウイルス等



感染を防ぐことはできますか？



手洗いが一番の予防対策です！

特にトイレ後、オムツ交換後は必ず、**手洗い**をしてください。



【感染性胃腸炎】は、下痢、おう吐、腹痛、発熱等の症状が出ます。
お友達にもうつることがありますので注意が必要です。

※二枚貝などの調理にも注意してください。